



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 株式会社 コア

上場取引所 東

コード番号 2359 URL <http://www.core.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 築田 稔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 最高財務責任者 (氏名) 大平 茂

TEL 03-3795-5111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	13,866	△2.7	△30	—	△21	—	21	△68.5
25年3月期第3四半期	14,245	△3.2	72	△84.3	91	△84.5	67	△75.0

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 41百万円 (△51.7%) 25年3月期第3四半期 85百万円 (△65.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	1.53	—
25年3月期第3四半期	4.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	14,953	7,167	47.6
25年3月期	15,052	7,916	52.2

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 7,118百万円 25年3月期 7,863百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	25.00	25.00
26年3月期	—	—	—		
26年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期期末配当金の内訳 普通配当金 20円00銭

記念配当金 5円00銭

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	5.0	1,000	36.7	1,000	32.6	600	16.5	44.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
 - ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	14,834,580 株	25年3月期	14,834,580 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,201,081 株	25年3月期	624,681 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	13,899,317 株	25年3月期3Q	14,209,899 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、政府の経済財政政策や輸出環境の持ち直しを背景に、企業収益の改善が進み、生産、雇用、設備投資も緩やかに増加してきております。

情報サービス産業はプラス成長の見通しですが、従来型の開発は要求に見合う技術・価格への厳選化が進む状況にあり、グローバル化に伴う企業の経営効率化やITを活用した社会インフラ整備、「M2M (Machine to Machine)」「クラウド」の普及・促進が新たな成長領域となっております。

こうした環境下で、当社グループは既存のSIビジネスの強化に加えて、新たなビジネスモデルの創造として自社製品を軸としたソリューション提案型ビジネスに注力し、事業基盤の再構築に努めてまいりましたが、製造業を中心としたエンベデッドソリューション事業等で受注環境の回復が遅れていることに加え、ソリューション提案型ビジネスで当初計画していた受注量を確保できなかったこと、およびSIビジネスの一部で不採算案件が発生しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は13,866百万円（前年同四半期比2.7%減）、営業損失は30百万円（同102百万円減）、経常損失は21百万円（同113百万円減）、四半期純利益は21百万円（同68.5%減）となりました。

セグメント別の事業の状況は次のとおりです。

〔セグメント情報に関する定性的情報等〕

	売上高				
	エンベデッド ソリューション事業		ビジネス ソリューション事業		プロダクト ソリューション事業
	百万円	%	百万円	%	百万円
26年3月期第3四半期	6,004	△8.8	5,521	2.0	2,340
25年3月期第3四半期	6,585	△6.5	5,411	16.5	2,247
(参考)25年3月期	9,003		7,487		3,516

	営業利益又は営業損失（△）				
	エンベデッド ソリューション事業		ビジネス ソリューション事業		プロダクト ソリューション事業
	百万円	%	百万円	%	百万円
26年3月期第3四半期	△147	—	222	26.0	△104
25年3月期第3四半期	100	△65.1	176	12.1	△204
(参考)25年3月期	220		400		110

(注) 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2 パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

<エンベデッドソリューション事業>

「自動車制御・車載システム」の売上が増加しましたが、住宅設備機器開発のピークアウトによる「その他」の売上の大幅減少に加え、「携帯電話・通信端末」「情報家電」の受注案件も減少しました。その結果、売上高は6,004百万円（前年同四半期比8.8%減）、営業損失は一部で不採算案件が発生したため147百万円（同248百万円減）となりました。

<ビジネスソリューション事業>

「Webソリューション」の売上は減少しましたが、基幹業務システム開発を中心に「製造ソリューション」の売上が増加したほか、「公共ソリューション」の売上も引き続き堅調に推移しました。その結果、売上高は5,521百万円（前年同四半期比2.0%増）、営業利益は222百万円（同26.0%増）となりました。

<プロダクトソリューション事業>

「資産管理・PLMソリューション」、「開発支援ツール」の売上は大幅に減少しましたが、「電子テロップ」は前期受注案件の検収に加え設備機器更新案件の売上が増加し、係る利益も大幅に改善しました。その結果、売上高は2,340百万円（前年同四半期比4.1%増）、営業損失は104百万円（同100百万円損失減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べ432百万円減少し、6,658百万円となりました。これは、現金及び預金が208百万円、仕掛品が403百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が1,159百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ333百万円増加し、8,294百万円となりました。これは、有形固定資産が294百万円、投資その他資産が52百万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は98百万円減少し、14,953百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べ38百万円増加し、5,199百万円となりました。これは、買掛金が207百万円、賞与引当金が275百万円減少しましたが、短期借入金が346百万円、その他が192百万円増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ611百万円増加し、2,587百万円となりました。これは、長期借入金が561百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は650百万円増加し、7,786百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ749百万円減少し、7,167百万円となりました。これは、配当金の支払い355百万円や、自己株式が432百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期業績予想につきましては、平成25年4月26日に公表しました業績予想から現時点において変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1） 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2） 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3） 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱いの適用）

当第3四半期連結会計期間より、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 平成25年12月25日）を早期適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

（4） 追加情報

（従業員持株E S O P信託に関する会計処理方法）

当社は、平成25年7月30日開催の取締役会決議に基づいて、中長期的な企業価値を高めることを目的として、従業員インセンティブ・プラン「従業員持株E S O P信託」（以下「E S O P信託」という。）を導入いたしました。

E S O P信託は、「コア従業員持株会」（以下「当社持株会」という。）に加入する従業員のうち一定の要件を充足する者を受益者とする信託を設定し、当該信託は今後4年半にわたり当社持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を、予め定める取得期間中に取得しました。その後、当該信託は当社株式を毎月一定日に当社持株会に売却しております。信託終了時に、株価の上昇により信託収益がある場合には、受益者たる従業員の抛割割合に応じて金銭が分配されます。株価の下落により譲渡損失が生じ信託財産に係る債務が残る場合には、金銭消費貸借契約の保証条項に基づき、当社が銀行に対して一括して弁済するため、従業員への追加負担はありません。

E S O P信託に関する会計処理については、総額法を適用しており、E S O P信託が所有する当社株式は純資産の部に自己株式として表示しております。なお、当第3四半期連結会計期間末において、総額法の適用により計上されている自己株式の帳簿価額は432,809千円（576,400株）、借入金の帳簿価額は470,000千円であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	1,136,299	1,344,309
受取手形及び売掛金	4,329,483	3,170,336
商品及び製品	83,082	111,778
仕掛品	616,311	1,019,356
原材料及び貯蔵品	48,724	58,133
その他	877,806	954,872
流動資産合計	7,091,706	6,658,787
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,615,496	2,055,260
土地	3,821,118	3,820,956
その他（純額）	394,229	249,456
有形固定資産合計	5,830,845	6,125,672
無形固定資産	452,648	438,835
投資その他の資産	1,677,411	1,730,380
固定資産合計	7,960,905	8,294,887
資産合計	15,052,611	14,953,675
(負債の部)		
流動負債		
買掛金	1,558,998	1,351,030
短期借入金	2,056,392	2,402,525
未払法人税等	100,938	2,506
賞与引当金	579,429	304,131
受注損失引当金	6,672	89,712
製品保証引当金	10,864	9,296
その他	847,084	1,040,066
流動負債合計	5,160,380	5,199,269
固定負債		
長期借入金	1,582,325	2,143,821
退職給付引当金	44,491	40,583
役員退職慰労引当金	192,689	192,689
受注損失引当金	2,691	—
その他	153,206	210,083
固定負債合計	1,975,403	2,587,177
負債合計	7,135,784	7,786,447

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年3月31日）	当第3四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
（純資産の部）		
株主資本		
資本金	440,200	440,200
資本剰余金	152,412	152,412
利益剰余金	7,826,254	7,492,272
自己株式	△641,805	△1,074,615
株主資本合計	7,777,061	7,010,270
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,758	103,517
為替換算調整勘定	△21,167	4,975
その他の包括利益累計額合計	86,590	108,493
新株予約権	38,253	35,658
少数株主持分	14,921	12,806
純資産合計	7,916,827	7,167,228
負債純資産合計	15,052,611	14,953,675

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	14,245,298	13,866,793
売上原価	11,392,393	11,194,183
売上総利益	2,852,905	2,672,610
販売費及び一般管理費	2,780,880	2,702,693
営業利益又は営業損失(△)	72,025	△30,083
営業外収益		
受取利息	698	221
受取配当金	45,777	18,872
受取賃貸料	24,324	23,689
補助金収入	8,598	4,780
その他	25,866	24,175
営業外収益合計	105,265	71,738
営業外費用		
支払利息	50,165	44,531
持分法による投資損失	3,675	1,197
賃貸収入原価	8,575	8,236
事務所移転費用	20,449	—
その他	3,048	9,385
営業外費用合計	85,915	63,350
経常利益又は経常損失(△)	91,375	△21,694
特別利益		
固定資産売却益	—	837
投資有価証券売却益	292	0
受取保険金	12,000	—
新株予約権戻入益	—	2,595
その他	—	200
特別利益合計	12,292	3,633
特別損失		
有形固定資産除却損	5,172	—
投資有価証券評価損	1,373	16,535
その他	380	—
特別損失合計	6,926	16,535
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	96,741	△34,596
法人税、住民税及び事業税	35,800	8,342
法人税等調整額	△5,472	△59,810
法人税等合計	30,327	△51,467
少数株主損益調整前四半期純利益	66,413	16,870
少数株主損失(△)	△1,011	△4,394
四半期純利益	67,424	21,265

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	66,413	16,870
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,384	△6,232
為替換算調整勘定	646	6,907
持分法適用会社に対する持分相当額	4,590	23,507
その他の包括利益合計	18,621	24,182
四半期包括利益	85,035	41,052
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	85,832	43,168
少数株主に係る四半期包括利益	△797	△2,115

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	エンベデッド ソリューション 事業	ビジネス ソリューション 事業	プロダクト ソリューション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,585,875	5,411,642	2,247,780	14,245,298	—	14,245,298
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,507	—	72,257	75,764	△75,764	—
計	6,589,383	5,411,642	2,320,037	14,321,063	△75,764	14,245,298
セグメント利益又は 損失 (△)	100,370	176,607	△204,953	72,025	—	72,025

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	エンベデッド ソリューション 事業	ビジネス ソリューション 事業	プロダクト ソリューション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,004,635	5,521,372	2,340,786	13,866,793	—	13,866,793
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	92,414	92,414	△92,414	—
計	6,004,635	5,521,372	2,433,200	13,959,208	△92,414	13,866,793
セグメント利益又は 損失 (△)	△147,883	222,505	△104,704	△30,083	—	△30,083

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。